同好会に参加してきました！

「囲碁同好会」

会報・広報委員長　大島弥生

9月28日、囲碁同好会が行われました。6名参加。岡野さんは本日は欠席です。

講師は、5段の腕前の宮原さん。囲碁歴は、40年以上だそうです。同じく囲碁歴40年以上の新川さんを除いた部員は、皆囲碁歴0年のひよっこです。まずは碁石の持ち方から！人差し指と中指の2本で碁石を挟みます。かっこよく挟んだら、背筋を伸ばして、ピシッと碁盤に打ちます。皆、いい音で打てていましたよ。

5段の賞状

まず初めに打つ順番を決めるため、一人が白の碁石を好きなだけつかみます。もう一人は黒の碁石を1つ（奇数）か2つ（偶数）を選び、白の数をオープン。あっていれば先手となります。そして、第一手だけは相手側の右エリアに打つことは NG です。さて、ルールは少しあやふやな部員達ではありますが、やってみましょう！最初から大きな碁盤は難しいので、まずはちっちゃな碁盤で弁護士対決です。

小島さんと原山さんもちっちゃな碁盤でチャレンジしました。最後に宮原5段と新川さんの真剣勝負。新川さんが4手ハンディをもらって、スタート。真剣な顔で打ちます。途中宮原5段がうなる場面もありましたが、やはり5段最後に攻めて勝利。

あっという間の2時間が過ぎ、最後に宮原講師より自習用のちっちゃな碁盤セットが各部員に手渡されました。
皆、頑張って早く大きな碁盤で打てるようになってください。

宮原講師より

「目指せ！全員初段 get！」